

ひ ぜん はま しゆく  
**肥前浜宿**

重要伝統的建造物群保存地区選定10周年記念事業



[浜庄津町浜金屋町伝統的建造物群保存地区]



[浜中町八本木宿伝統的建造物群保存地区]

平成28年  
10月 **22** (土) 日

会場  
**呉竹酒造東蔵**

**プレイベント** 10:00~12:00 伝建保存修理工事現場見学会  
**記念式典** 13:00 受付 13:30 開会  
**基調講演** 「重要伝統的建造物群保存地区のこれまでとこれから」  
西村幸夫氏 東京大学大学院工学系研究科教授  
**座談会** 「先人達が残したまちなみに敬意を払い伝建地区で何をするか」  
進行役 三島伸雄氏 佐賀大学大学院工学系研究科教授  
ご意見番 西村幸夫氏  
話題提供者 松場登美氏 (株)石見鏡山生活文化研究所代表取締役 所長  
中島宏典氏 NPO法人八女空き家再生スイッチ事務局長 八女市地域おこし協力隊

主催：重要伝統的建造物群保存地区選定10年の歩み事業実行委員会  
共催：鹿島市 NPO法人肥前浜宿水とまちなみの会 問合せ先:0954-69-8004

# 重要伝統的建造物群保存地区選定10周年記念事業

## プレイベント

場所: 富久千代酒造(有) 旧水頭家保存修理工事現場

10:00~12:00

伝建保存修理工事現場見学会

※今年度から2ヶ年事業で、瓦から茅葺きへ復原する工事の現場の見学会

## 記念式典

場所: 呉竹酒造東蔵

13:00~

受付開始

13:30~

肥前浜宿の10年の歩み上映(5分)

開会行事

実行委員長あいさつ

中島 丈夫

市長挨拶

鹿島市長 樋口 久俊

来賓あいさつ

文化庁文化財部参事官(建造物担当) 熊本 達哉氏

14:00~

基調講演: 「重要伝統的建造物群保存地区のこれまでとこれから」

東京大学大学院工学系研究科教授 西村 幸夫氏

14:50~

休憩(10分)

15:00~

記念事業の紹介(15分) 浜小学校発表・パネル等の紹介

15:15~

座談会「先人達が残した町並みに敬意を払い、伝建地区で何をするか」

進行役: 三島 伸雄氏

佐賀大学大学院工学系研究科教授

ご意見番: 西村 幸夫氏

東京大学大学院工学系研究科教授

話題提供者: 松場 登美氏

(大森銀山伝建地区)

中島 宏典氏

株式会社石見銀山生活文化研究所代表取締役所長

(八女福島伝建地区)

NPO法人八女空き家再生スイッチ事務局長

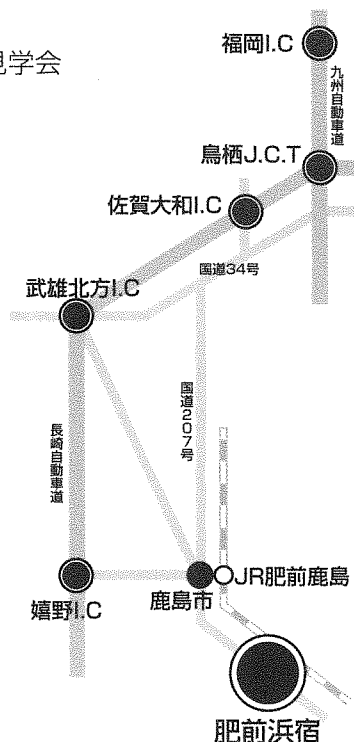
八女市地域おこし協力隊

16:50~

閉会

18:00~

交流会 場所: 家督屋鹿島店 会費: 4,000円



■交通…車

高速道路武雄北方I.C.より25分

嬉野I.C.より25分

佐賀市内から国道34号・207号經由60分

■交通…JR

肥前鹿島駅よりタクシーで5分

## 人物紹介



西村幸夫氏(にしむら ゆきお)

所属 東京大学院工学系研究科

出身 福岡市

1952年、福岡市生まれ。東京大学都市工学科卒、同大学院修了。明治大学助手、東京大学助教授を経て、1996年より東京大学大学院教授、この間、2011年より2013年まで東京大学副学長、2013年より2016年まで先端科学技術研究センター所長。海外では、アジア工科大学助教授(バンコク)、MIT客員研究員、コロンビア大学客員研究員、フランス国立社会科学高等研究院客員教授などを歴任。専門は都市計画、都市保全計画、都市景観計画など。工学博士。

日本イコモス国内委員会委員長、国土交通省国土審議会委員、文化庁参与、和歌山県景観審議会会長、千代田区景観まちづくり審議会会長、倉敷市景観審議会会長、日本ユネスコ協会連盟未来遺産委員会委員長などをつとめる。世界遺産記念物会議(ICOMOS)元副会長。

### 三島 伸雄氏

(みしま のぶお)

1964年(昭和39年)生まれ 福岡県出身

1988年 東京大学工学部都市工学科卒業

1995年 東京大学大学院博士課程修了

2013年 佐賀大学大学院工学系研究科教授

2015年 佐賀大学ICT防災デザイン研究所所長

所属学会: 日本建築学会・日本都市計画学会・

日本都市住宅学会・

日本建築協会・低平地研究会・韓国コンテンツ学会

鹿島市関連

・鹿島市街なみ環境整備事業整備方針策定等 2002~

・鹿島市歴史的景観審議会委員 2004~

・鹿島市重要文化財旧栗田家住宅保存修理工事報告書 2012~

・鹿島市市民会館建設研究会アドバイザー 2013~

・肥前浜宿空き家対策事業報告書 2015~

・肥前浜宿水とまちなみの会アドバイザー

三島伸雄氏と水とまちなみの会の出会いは、全国町並みゼミ

臼杵大会(1999)において、前理事長熊本義泰が町並み保存を

相談したことに端を発する。

それ以降、浜宿の会議に積極的に参加し重伝建選定に向けて尽力し、審議会の委員をはじめ鹿島市の事業にも参画するとともに、昨今では環アジア国際セミナーを浜宿で開催するなど浜宿との縁は深い。

### 松場登美氏

(まつば とみ)

株式会社石見銀山生活文化研究所代表取締役所長・群言堂



松場さんは、日本の生活文化から発想するライフスタイルを提案するインテリア、衣料、生活雑貨の企画・製造販売を手がける(株)石見銀山生活文化研究所所長を本職としている。

その松場さんが、異業種ネットワークを立ち上げ街の活性化に取り組んでいくきっかけとなったのは、自身が経営する生活雑貨店に、いつの頃からか近隣の行政マン、アーティスト、建築家、教員など実に様々な職種の人々が夜な夜な集まり、いつしかそこが夢を語り合う人々のたまり場になったのが始まりである。

「それぞれの夢を大切に、個人が光り、その結果、町も光る」との発想からユニークな企画を次々と繰り出し、町が活性化するとともに、地域住民のふるさと意識を高めた。また、自らデザイン・販売する生活雑貨は、石見銀山の生活文化を発信し、観光客の増加に貢献した。8月18日「カンプリア宮殿」に出演。

### 中島 宏典氏

(なかしま ひろのり)

1985年生まれ。学生として八女福島に住みながら研究・設計・まちづくり活動に没頭する中で課題を見つける(2004~2007年)。

その後、千葉・滋賀・京都をはじめ全国の町並み・まちづくり事業に携わり、八女福島にUターン(2014年)。自ら住民・行政・民間NPO・学識の立場となり、周りが心地よい景色・空間・つながりのある暮らしになることを目指し、地域の持続・継承・開発・循環に纏わる企画・調査研究・仕組みづくりを実践中。特に、2017年3月オープン予定の旧八女郡役所の改修プロジェクトが進行中。

現在は、八女市地域振興課町並み景観係(地域おこし協力隊)、NPO法人 八女空き家再生スイッチ 事務局長、一般社団法人 banco代表理事、歴史的建築物活用ネットワーク事務局、先斗町まちづくり協議会事務局まちづくりアドバイザー、京都造形芸術大学非常勤講師

